

[果樹部門]

11. ストロビルリン系薬剤耐性のブドウ褐斑病菌に効果の高い薬剤防除体系

[要約]

ストロビルリン系薬剤に耐性のブドウ褐斑病菌が発生している圃場において、開花前にジマンダイセン水和剤、幼果期にEBI剤（1回または2回）を組み込んだ防除体系は、褐斑病に対する防除効果が高い。

[担当] 病虫研究室

[連絡先] 電話086-955-0543

[分類] 技術

[背景・ねらい]

県内各地の「ピオーネ」産地でストロビルリン系薬剤（以下QoI剤、商品名：アミスター10フロアブル、ストロビードライフフロアブルなど）に耐性を持つ褐斑病菌が高率に出現して、防除上の問題となっている。そこで、これらの耐性菌にも効果が高いEBI剤を用いた防除体系の有効性を明らかにして、褐斑病を含めた主要な病害防除対策に資する。

[成果の内容・特徴]

- 1．QoI剤に耐性のブドウ褐斑病菌が発生している「ピオーネ」圃場（トンネル被覆栽培）において、開花前のジマンダイセン水和剤1,000倍の防除効果が高い。また、果粒大豆大期～袋掛け前の幼果期にQoI剤に替えてEBI剤（オンリーワンフロアブル2,000倍）を1回または2回組み込んだ防除体系（表1）は、褐斑病に対する防除効果が高まる（図1）。
- 2．本防除体系において、収穫果房における果粒の汚れは認められない。果粒の果粉溶脱は認められるものの、実用上はほぼ問題ない程度である（データ省略）。

[成果の活用面・留意点]

- 1．トンネル被覆栽培のブドウ（「ピオーネ、マスカット・ベリーA」など）に適用できる。
- 2．本防除体系はべと病にも効果が高い。
- 3．晩腐病に対しては多発条件下でQoI剤主体の防除体系に比較して効果が劣る事例が認められているので、晩腐病の多発圃場では、耕種的防除法（巻きひげ除去、早めの袋掛け、掛け袋の止め金をしっかり巻くなど）及び発芽前防除も併せて行う。
- 4．薬剤の混用は散布直前に行い、調製した薬液は保存しない。

[具体的データ]

表 1 試験区の薬剤散布体系 (; EBI 剤, ; QoI 剤, ; ペト病登録剤)

試験区	6/3 (開花前)	6/14 (マツチ頭大)	6/24 (大豆大)	7/5 (袋掛前)	7/22 (袋掛後)
EBI 剤 2 回散布区	ジマンダイセン水 ² スプラサイド水	カンタス DF ベトファイター顆水 ジェイエース溶	オンリーワン FL ランマン FL テルスター FL	オンリーワン FL レーパス FL コテツ FL	IC ボルドー 66D
EBI 剤, QoI 剤 各 1 回散布区	ジマンダイセン水 スプラサイド水	カンタス DF ベトファイター顆水 ジェイエース溶	オンリーワン FL ランマン FL テルスター FL	ストロビー DF コテツ FL	IC ボルドー 66D
QoI 剤 2 回散布区	ジマンダイセン水 スプラサイド水	カンタス DF ベトファイター顆水 ジェイエース溶	アミスター 10 FL テルスター FL	ストロビー DF コテツ FL	IC ボルドー 66D
EBI 剤 2 回散布区 (開花前後殺菌剤無散布)	スプラサイド水	ベトファイター顆水 ジェイエース溶	オンリーワン FL ランマン FL テルスター FL	オンリーワン FL レーパス FL コテツ FL	IC ボルドー 66D
褐斑病防除剤 無散布区	スプラサイド水	ベトファイター顆水 ジェイエース溶	ランマン FL テルスター FL	レーパス FL コテツ FL	

² 薬剤の希釈倍率: ジマンダイセン水和剤 1,000 倍, カンタスドライフロアブル 1,500 倍, ベトファイター顆粒水和剤 3,000 倍, オンリーワンフロアブル 2,000 倍, ランマンフロアブル 2,000 倍, アミスター 10 フロアブル 1,000 倍, ストロビードライフロアブル 3,000 倍, レーパスフロアブル 3,000 倍, IC ボルドー 66D 50 倍, スプラサイド水和剤 1,500 倍, ジェイエース水溶剤 2,000 倍, テルスターフロアブル 4,000 倍, コテツフロアブル 2,000 倍

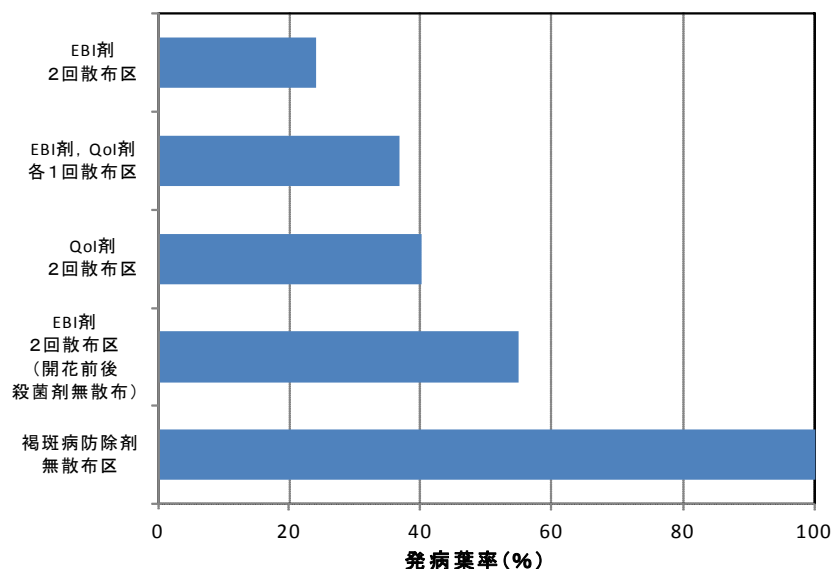


図 1 各試験区における褐斑病の発病状況 (調査月日: 9 月 22 日)

[その他]

研究課題名: ストロビルリン系薬剤耐性ブドウ褐斑病防除対策

予算区分: 県単 (現地緊急対策)

研究期間: 2011 年度

研究担当者: 井上幸次

関連情報: 平成 22 年度試験研究主要成果、29-30